

令和3年度「水の使い方に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今回のアンケートで、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の皆様の水の使い方の変化が具体的にわかり、大変参考になりました。

ご回答いただいたアンケート結果は、水道使用量の変化の考察や、水道使用量の将来推計をする際の参考資料として活用させていただきます。

2 アンケートを実施した感想

Q4の「新型コロナウイルス感染症が流行する以前と比較し、ご自身やご家族の日常の生活様式に変化があったものを全てお選びください。」の質問に対する回答の中で、44.7% (768人)の方がテレワークやオンライン授業など、働き方や学び方に変化があったことに加え、72.7% (1,251人)の方が休日の外出時間や外出頻度に変化があったことは、水道使用量が増えた原因を考える際に役立ちました。

また、Q9の「新型コロナウイルス感染症が流行する以前と比較し、家庭内での習慣、過ごし方について何か変化したことはありますか。」の質問に対する回答の中で、73.8% (1,270)の方が手洗い・うがいの回数や時間に変化があったなど、市民の皆さまの家庭での習慣や過ごし方について様々な変化があったことも、水道使用量の変化の原因を考える際に役立ちました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

日頃の水の使い方や、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による市民の皆さまの生活様式の変化に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。今後も、市民の皆様の安全・安心な水道水を供給していくため、引き続き努力していきます。

担当：水道局計画課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。